



令和6年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様、本年も本校の教育に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。また、年の初めにおこりました能登半島地震におきまして、被災された方々には心からお見舞い申しあげるとともに、復興に尽力されている皆さんには安全に注意されご活動されますことをお祈り申しあげます。

3学期始業式 1月9日(火) 「校長講話」

連日大きく報道されているように、元日の夕方に最大震度7『令和6年能登半島地震』で、石川県を中心に大変な被害を受けた方たちがいます。長野県も北部ではかなり大きく揺れました。最初の震度5の揺れから約4分後には震度7の地震が襲い、一瞬の判断、行動の差により命が助かった方もいれば、残念ながら命を落とした方がいます。その中には冬休み中の小学生や中学生もいました。大きな揺れによる家屋の倒壊、その後の火災、津波、海からだけでなく「山津波」といわれる土石流による被害も甚大なものです。「倒れた家から家族の声がしているのに助けることができず火に巻かれてしまった。」と話す方がいれば、救助のタイムリミットといわれる72時間経ってから倒壊家屋から救助された高齢者もおられました。連日、亡くなった方や安否不明者が増えており、全ての被害状況が正確にわかるまでにはまだ時間がかかるかもしれません。被害に遭われた方々のことを考えると、悲しみは簡単に癒えないとは思いますが、少しでも早く元の生活に戻れることを祈るばかりです。そして、募金活動など、自分たちにできることはないか考えていきたいものです。

今回は、年末年始であったので、普段はそこで生活していない、帰省していた方も大勢被害に遭い、避難所で過ごす方の人数も多く、物資が不足しているとの報道がありました。ここ下伊那も東海地震（南海トラフ地震）の危険地域となっていること、そしていつ大地震が起きてもおかしくないことを考えると、自分ごととして考え、災害を想定した準備ができているかも一度見直してみましょう。

翌2日には、羽田空港から被災地へ物資を輸送する海上保安庁の飛行機が、日本航空の飛行機と衝突する事故が起きました。海上保安庁側では5人の方が亡くなりました。一方で、炎を上げて滑走する日本航空の飛行機には379人もの方が搭乗していましたが、着陸後18分間で全員が脱出し、その10分後には飛行機が炎上したそうです。世界中のメディアが、脱出を誘導した職員が日頃から訓練していたことや、乗客が避難誘導にきちんと従ったことを褒め称えているそうです。実際に、あの映像をニュースで見ていた私も、「全員避難完了」という報道をすぐには信じがたい気持ちでした。

2024年は大きな災害のニュースから始まりましたが、災害への備え、命の大切さ、生きること、通常の生活が送れている幸せを実感する日となりました。ここで豊丘中生徒・職員全員で、大きな災害で命をなくされた多くの方のご冥福を願い、黙祷をささげたいと思います。

冬休みも明け、今日からいよいよ3学期がスタートします。大変短い3学期です。この期間に自分はどんなことに力を入れるのか、昨年の反省を踏まえて今日から実行しましょう。今日できること、今日やるべきことを明日に持ち越さない、その強い意志が持てるかどうか、自分との戦いになるのかもしれませんが、先生方も全力でサポートします。困ったり悩んだりした時は、ぜひ相談してください。

「生徒会 始動」

年末に生徒総会や役員引継が行われ、2年生がリードする新しい生徒会が動き出しました。1月18日（木）には、新生徒会としての第1回委員会があり、当番活動のやり方を現場で確認したり、3年生から詳しい引継を受けたりしました。慣れない活動に緊張しつつも誠実に一生懸命進行する2年生、それを支えて生徒会を盛り上げ、一緒により良い学校をつくろうとする1・3年生。それぞれの持ち場で頑張る様子が見られる3学期のスタートとなりました。



新役員挨拶（職員室）



生徒総会（12月）



役員引継会（2・3年）



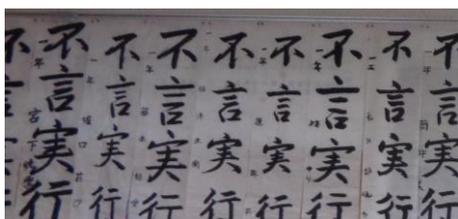
新生徒会第1回委員会



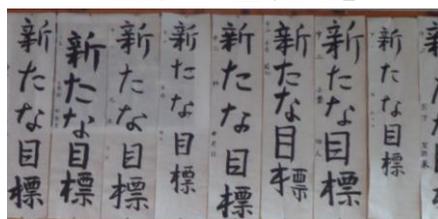
当番活動（給食委員会、生活委員会）



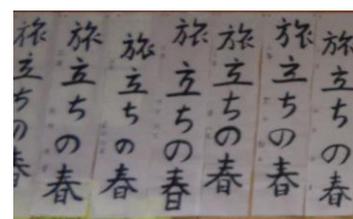
「力作 書初め」



「不言実行」(1年)



「新たな目標」(2年)



「旅立ちの春」(3年)

古来より書初めは、新年早々(1月2日)に神聖な若水（わかみず：元日の朝早く汲む水のこと）を使い、字が上手になることを祈願して書くものとされています。また、今年一年の抱負や目標を書くことで行動を新たにするという意味があるともいわれています。教室に掲示されている各学年の作品、力作揃いです。

豊丘中学校では、非違行為を防ぐために、「教育目的外はもちろん、教育目的でも unnecessary な生徒の動画・録画はしません。」「個人のスマホでの撮影・録画はしません。」等の校内ルールを定めるとともに、人権感覚の向上を目指した職員研修会を行い、非違行為防止の取組を行っています。

同時に、生徒たちにも、スマホやタブレット等の機器を使用する際に守るべきモラルの指導を行っております。ご家庭でも折に触れて話題にさせていただき、適切な使用ができるようにご協力をお願いいたします。

なお、ご心配なことやお問い合わせ等ございましたら、いつでも相談窓口（教頭）へご連絡ください。